CASBEE-新築(簡易版)2010年追補版Ver. 大和駅東側第4地区第一種市街地再開発事業

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル CASBEE-新築(簡易版) 2010年追補

■評価ソフト:	CASBEE-NCb	2010bpi&bei(v

スコ	アシート 竣工段階						
			建物全体・共		住居・宿泊		
配慮	<b>対項目</b>	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み	評価点	重み	全体
0 7	<b>建筑版の環接日新</b>			係数	21 12-1111	係数	2.6
	建築物の環境品質 室内環境			0.40			3.6
	音環境		4.4	0.40		_	3.6 4.4
l 'ı	1.1 騒音		4.0	0.40	-		4.4
	1 室内騒音レベル	ホール等は高性能の遮音性能とする。	4.0	1.00		_	
	2 設備騒音対策		7.0	-			
	1.2 遮音		5.0	0.40	-	_	
	1 開口部遮音性能	T-2以上	5.0	0.90		_	
	2 界壁遮音性能	室間音圧レベル差等級Dr-40	5.0	0.09		_	
		遮音等級Lr50	5.0	0.01		_	
		遮音等級Lr50	5.0	0.01	3.0	_	
	7	ホールは壁、天井に吸音材を使用し、防振遮音構造としている	4.0	0.20		_	
2	温熱環境		3.2	0.42	-	-	3.2
	2.1 室温制御		3.5	0.50	-	-	
	1 室温		3.0	0.48	•	-	
	2 負荷変動·追従制御性			-		-	
	3 外皮性能	U=1 SC=0.5程度	4.0	0.19		-	
	4 ゾーン別制御性	ゾーニング空調・冷暖房切替可	4.0	0.33		-	
	5 温度·湿度制御			-		-	
	6 個別制御			-		-	
	7 時間外空調に対する配慮			-		-	
	8 監視システム					-	
	2.2 湿度制御		3.0	0.20		-	
	2.3 空調方式		3.0	0.30	•	-	
3	光・視環境		3.4	0.07	-	-	3.4
	3.1 昼光利用	6階講習室Bで算定 2.0≦昼光率<2.5%	3.4	0.35	-	-	
	. = 201	0階語音至Bで昇足 Z.U≦昼元率 <z.3%< td=""><td>4.0</td><td>0.49</td><td></td><td>-</td><td></td></z.3%<>	4.0	0.49		-	
	2 方位別開口		2.0	- 0.54		-	
	3 昼光利用設備		3.0	0.51		-	
	3.2 グレア対策 1 照明器具のグレア		4.0	0.25	-	-	
	2 昼光制御	庇・ルーバー・ブラインドの設置	4.0	1.00		-	
	3 映り込み対策	此・ルーパー・フライントの設置	4.0	1.00		-	
	3.3 照度		3.0	0.12		_	
	3.4 照明制御		3.0	0.28		_	
4	空気質環境		3.7	0.31		-	3.7
	4.1 発生源対策		4.0	0.50	-	-	
		建築材料はF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用	4.0	1.00		-	
	2 アスペスト対策			-		-	
	3 ダニ・カビ等			-		-	
	4 レジオネラ対策			-		-	
	4.2 換気		3.0	0.30	•	-	
	1 換気量		3.0	0.46		-	
	2 自然換気性能		3.0	0.08		-	
	3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.46		-	
	4 給気計画		- 10	-		-	
	4.3 運用管理		4.0	0.20	•	-	
	1 CO <sub>2</sub> の監視 2 喫煙の制御	建物内その他禁煙	3.0 5.0	0.50 0.50		-	
02	サービス性能	た 1977 1 く 27 旧 不 注	5.0	0.30	-	-	3.5
	機能性		4.1	0.40		-	4.1
	<b>1.1</b> 機能性・使いやすさ		4.6	0.40		_	7.1
	1 広さ・収納性		3.0	0.06		_	
	2 高度情報通信設備対応		1.0	0.06		_	
	3 バリアフリー計画	各用途共移動円滑化誘導基準を順守。	5.0	0.88		-	
	1.2 心理性·快適性		4.6	0.30	-	-	
	1 広さ感・景観	十分な天井高と大きい窓の配置	4.0	0.10		-	
	2 リフレッシュスペース		1.0	0.07		-	
	3 内装計画	CGによる検証	5.0	0.83		-	
	1.3 維持管理		3.0	0.30	•	-	
	1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50	•	-	
	2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50		-	
	3 衛生管理業務		2.0	- 0.21		-	2.0
2	耐用性·信頼性		3.0	0.31	-	-	3.0
	2.1 耐震·免震 1 耐震性		3.0 3.0	0.48 0.80		-	
	1 耐震性 2 免震·制振性能		3.0	0.80		-	
	2.2 部品・部材の耐用年数		3.0 3.1	0.20			
	1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.33		-	
	2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		3.0	0.23		_	
	3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.23		-	
	4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.08	-	-	
		給水管;VLP、給湯管;SUS、汚水排水管VP、雑排水管;VP	4.0	0.15		-	
	6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.23	-	-	
			-				

2 日本日本				_					
2		2.4	<b>  信頼性</b>		3.1	0.19		-	
日本語の			1 空調・換気設備		3.0	0.20		-	
日本語の			2 給排水・衛生設備		3.0	0.20		-	
4 世紀下記を持た性   お信子的の事件の可能な可以を呼、窓高利込を何の24十年   40 0.02 0.02 0.02 0.02 0.02 0.02 0.02 0					2.8	0.20		-	
3 月が代 登録								_	
3 日本の中では、日本の中で				通信手段の名様化が可能な引込配管 電話引込配管の21					
3.1 京原のかとす	_	41-44	7—11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	通信于段の多様化が可能な可込配官、电話可込配官の2ルードに				-	
1 第二の形化・以上	3						-	-	3.3
2 日間の対象性自由と   4.0		3.1	空間のゆとり		4.1	0.31	-	-	
3.2 世界の中に対			1 階高のゆとり	階高4m·4.3m·4.5m	5.0	0.16		-	
3.2 世界の中に対			2 空間の形状・自由さ	壁長さ比率0.1	4.0	0.84		-	
3.2 世の兄弟任性		2.2		<b>2207</b>				_	
1 受容配性の変換性   3.0								-	
2 於辞水型の資料性   3.0		3.3				i		-	
通信を経過の差較性   3.0 0.11   3.0 0.11   3.0 0.11   3.0 0.11   3.0 0.11   3.0 0.22   3.0 0					3.0	0.17	-	-	
自然性質の更新性   30 022   30 012   30 012   30 012   30 022			2 給排水管の更新性		3.0	0.17		-	
1 日本田東の長年   1 日本田東の長年   1 日本田東の長年   1 日本田東の長を直出   1 日本田東の長   1 日本田東の東   1 日本田東の東   1 日本田東の東   1 日本田東の東   1 日本田東の東   1 日本田東の東の東   1 日本田東の東の東の東の東の東の東の東の東の東の東の東の東の東の東の東の東の東の東の			3 電気配線の更新性		3.0	0.11		-	
1 日本田東の長年   1 日本田東の長年   1 日本田東の長年   1 日本田東の長を直出   1 日本田東の長   1 日本田東の東   1 日本田東の東   1 日本田東の東   1 日本田東の東   1 日本田東の東   1 日本田東の東の東   1 日本田東の東の東の東の東の東の東の東の東の東の東の東の東の東の東の東の東の東の東の								_	
1 生物環境内的   日本環境の保全と創出									
□3 重角素検疫性内 1 生物理場の単位性 1 生物理場の単位性 2 まななみ・最終への配置 1 地域でへの配置 3 地域で・アナイ・の配置 3 地域で・アナイ・の配置 3 地域で・アナイ・の配置 3 地域で・アナイ・の配置 3 と 地域の勘数は外の制止 2 はまたがして、1 は 地域での影音を対象性 3 と 地域の動象を対象性 2 自然エネルギーの直接利用 2 自然エネルギーの直接利用 2 自然エネルギーの直接利用 2 自然エネルギーの直接利用 2 自然エネルギーの直接利用 3 15 0.00 3 18 地グステムの基効準化 条件性をの外容性(FRICよる辞物 素性をの外容性(FRICよる辞物 素性をの外容性(FRICよる辞物 素性をの外容性(FRICよる辞物 素性をの外容性(FRICよる辞物 素性をの外容性(FRICよる辞物 素性をの外容性(FRICよる辞物 素性をの外容性(FRICよる辞物 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1								-	
1 生物理体の保全を創出         生体化・中水子を敷配置している。         4.0         0.30         4.0           3 地域化・アイニティへの配置         1.00の参打者専用運搬化上版化サイグリンに登場構成として         4.0         0.00         3.5           3.1 地域化・アルラム・水砂性の内上         3.5         0.30         0.50         3.5           3.2 単独内温影響性の向上         3.0         0.50         3.5           1 潜域の局外質等         0.40         3.0         0.50         3.7           1 潜域の局外質等         3.0         0.50         3.7         0.40         3.7           2 自然エネルギーの変換所用         3.5         0.20         3.5         3.7           2 自然エネルギーの変換所         大炭素素の機能を発展         4.0         0.50         5.0           3 配金とものおりをした         大炭素素の機能を発展         4.0         0.50         5.0           4 放射の影響         大炭素素の機能を発展         4.0         0.50         5.0           4 放射の影響         大炭素素の機能を発展         4.0         0.50         5.0           4 放射の影響         大炭素素の機能を発展         4.0         0.0         5.0           4 変換の影響         大炭素素を発展を発展         5.0         0.0         5.0           4 変換の影響         大炭素素の機能を発展         5.0         0.0         5.0           1					3.0		-	-	
2	Q3	室外3	環境(敷地内)		_	0.30	-	-	3.8
2	1	生物系	<b>優情の促令と創</b> 出	屋上緑化にも中木を多数配置している。	4.0	0.30			4.0
3 機能化・アンニーへの設備	_								
3.1 地域性への配産、快着性の向上   多速状変化・甲底、バルコニーの配置   4.0	2	まちな	なみ・景観への配慮	北側の歩行者専用道路側上階がセットバックした建物構成として	4.0	0.40		-	4.0
3.1 地域性への配産、快着性の向上   多速状変化・甲底、バルコニーの配置   4.0	3	<b>##   ## *</b>	性・アメニティへの配慮	1 ( 2	3.5	0.30		-	3.5
3.2 単地内温粉環染の向上   注意的の飲食材を持ちらませた   1 種類の飲食材を持ちらませた   2 自然上れルギー利用   3.0 0.33	ľ			歩道状空地 中庭 バルコニーの配置					0.0
R				フルバエル・ルー ソルロ					
1					3.0	0.50		-	
1	LR	建築	物の環境負荷低減性		-			-	3.5
1 整めの影角を抑制   3.0   3.0   3.0   3.0   3.0   2   2   2   2   2   2   2   2   2						0.40			
2 自然エネルギーの資産利用 2.1 自然エネルギーの資産利用 3.0 0.50 2.1 音級エネルギーの資産利用 ※合生で以外の評価(ERRによる評価) ※合生で以外の評価(ERRによる評価) ※合生で以外の評価(ERRによる評価) ※合生で以外の評価(ERRによる評価) ※合生で以外の評価(ERRによる評価) ※合生で以外の評価(ERRによる評価) ※合生で以外の評価(ERRによる評価) 4.0 0.50 1.1 重力が 1.1 重力が 1.2 開水利用・減排水等の利用 1.1 重力が 1.2 開水利用・減排水等の利用 1.1 開水利用システム導入の有無 2.2 再発生食量の使用量削減 2.3 0.0 0.50 1.1 開水利用システム導入の有無 2.2 再発生食量の使用量削減 2.2 (ER存建至程序等の経度用 2.3 0.0 0.50 2.2 所存建至程序等の経度用 2.3 0.0 0.50 2.3 能材の手利用可能性向上への破磨か 3.0 0.20 2.5 特殊の悪を公理がから取扱から 3.0 0.20 2.5 特殊の悪を公理がから取扱から 3.0 0.20 2.5 特殊の悪を公理がから取扱から 3.0 0.20 2.5 特殊の悪を公理がから取扱から 3.0 0.20 2.5 特殊の悪を公理がから取扱から 3.0 0.20 2.5 特殊の事を経験的とは対対の使用 3.0 0.20 2.5 特殊のを公理があらなる体がから取扱から 3.0 0.50 2.2 見別所の数を対対の使用 3.0 0.22 3.3 対外教を含力を対対の使用 3.0 0.50 2.2 別別所数を 2.2 同外経験を必定を 3.0 0.50 3.0 0.66 - 1 用水外水食・ 2.2 開放機能を化の配度 2.2 活験での配度 4.2 を対理機能を化の配度 5.0 0.66 - 2.2 対域の配度 4.2 を対理機能を化の配度 5.0 0.66 - 2.2 対域の配度 5.0 0.66 - 2.3 対域・2.2 で、ののと 3.0 0.50 - 3.2 対域・2.2 で、ののと 3.0 0.50 - 3.0 0					_		-		
2.1 自然エネルギーの直接利用	_ 1	建物0	の熟負荷抑制		3.0	0.30	•	-	3.0
2.1 自然エネルギーの直接利用	2	自然コ	エネルギー利用		3.5	0.20	-	-	3.5
2.2 自然エネルギーの変勢利用									
3 数権システムの高数単化   5.0				大陽光発電の設置					
# 会合住宅以外の評価 (ERRICよる評価) # 会合住宅の評価 # 会合住宅の評価 # 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会	_								
### 第40	3	設備シ	システムの高効率化	局効率熱源機器を採用	5.0	0.30	•	-	5.0
### 第40			集合住宅以外の評価(ERRによる評価)	ERR換算值=35%	5.0				
4									
1	_	AL SET A				0.00			2.0
4.2 運用管理体制	4						•	$\vdash$	3.0
R2 養養・マテリアル						0.50	•	-	
1、大賞職保護   3.8   0.15   3.8     1.1 節水		4.2	! 運用管理体制		3.0	0.50	-	-	
1、大賞職保護   3.8   0.15   3.8     1.1 節水	I R2				_	0.30	-	-	33
1.1 節水									
1.2 南水利用・健排水等の利用		小頁》	原 不 記		ა.გ	U. 15		-	ა.გ
1 雨水利用システム導入の有無   雨水を5過して一部の便器給水に利用				佐さい日の長田					
2 非再生性質測の使用量削減         3.0         0.33         -         -         3.4         0.63         -         -         3.4         0.63         -         -         3.4         0.63         -         -         3.4         0.63         -         -         3.4         0.63         -         -         3.4         0.63         -         -         3.4         0.63         -         -         3.4         0.63         -         -         3.4         0.63         -         -         3.4         0.63         -         -         3.4         0.00         -         -         2.2         2.4         -         3.0         0.24         -         -         2.2         2.4         +         -         3.0         0.20         -         -         2.0         -         -         3.0         0.05         -         -         3.0         0.05         -         3.0         0.05         -         3.0         0.05         -         3.0         0.68         -         -         3.0         0.69         -         3.0         0.69         -         3.0         0.50         -         -         3.0         0.50         -         3.0         0.50         <		1.1		節水器具の採用	4.0		-	-	
2 非再生性質測の使用量削減         3.0         0.33         -         -         3.4         0.63         -         -         3.4         0.63         -         -         3.4         0.63         -         -         3.4         0.63         -         -         3.4         0.63         -         -         3.4         0.63         -         -         3.4         0.63         -         -         3.4         0.63         -         -         3.4         0.63         -         -         3.4         0.63         -         -         3.4         0.00         -         -         2.2         2.4         -         3.0         0.24         -         -         2.2         2.4         +         -         3.0         0.20         -         -         2.0         -         -         3.0         0.05         -         -         3.0         0.05         -         3.0         0.05         -         3.0         0.05         -         3.0         0.68         -         -         3.0         0.69         -         3.0         0.69         -         3.0         0.50         -         -         3.0         0.50         -         3.0         0.50         <			節水	節水器具の採用		0.40		-	
2 非再生性質面の使用量削減       3.4       0.63       - 3.4         2.1 材料使用量の削減       3.0       0.07       - 2.2 既存建業躯体等の継続使用         2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用       3.0       0.20       - 5.0         2.5 持続可能な森林から産出された木材       3.0       0.05       - 3.0         2.6 部材の再利用可能性向上への取組み       3.0       0.24       - 3.0         3.7 完練物費含者材料の使用回避       3.0       0.22       - 3.0         3.1 有害物質を含まない材料の使用       3.0       0.22       - 3.0         3.1 海洋輸資を含まない材料の使用       3.0       0.50       - 6.8       - 6.8       - 7.0         1 海外温暖化への配産       - 1 海外環境       - 0.30       - 5.0       - 8.0       - 7.0       - 7.0       - 8.0       - 7.0 <t< td=""><td></td><td></td><td>節水 団 雨水利用・雑排水等の利用</td><td></td><td>3.6</td><td>0.40 0.60</td><td></td><td>- - -</td><td></td></t<>			節水 団 雨水利用・雑排水等の利用		3.6	0.40 0.60		- - -	
2.1 材料使用量の削減       3.0 0.07       -         2.2 既存建業躯体等の継続使用       3.0 0.20       -         2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用       3.0 0.20       -         2.5 持続可能な森林の産産出会化大木材       3.0 0.05       -         2.6 部材の再利用可能性向上への取組み       3.0 0.24       -         3 万衆物質含まない材料の使用       3.0 0.22       -       3.0         3.1 有書物質を含まない材料の使用       3.0 0.50       -       -         1 海火樹       -       -       -       -         1 海水樹       3.0 0.50       -       -       -       -         2 整泊側(断熱材等)       3.0 0.50       -			節水 ! 雨水利用・雑排水等の利用 1 雨水利用システム導入の有無		<b>3.6</b> 4.0	0.40 0.60 0.67		- - -	
2.2 既存建築版体等の継続使用       3.0       0.24       -         2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用       2.6 持続可能な森林から産出された木材       3.0       0.05       -         2.6 お材の再利用可能性向上への取組み       3.0       0.22       -       3.0         3 汚染物質含有材料の使用回避       3.0       0.32       -       3.0         3.1 有害物質を含まない材料の使用       3.0       0.88       -         1 海火剤       3.0       0.88       -         2 整治網(断熱材等)       3.0       0.50       -         3 冷媒       -       3.0       0.50       -         LR3 放地外環境       -       0.30       -       3.5         1 地球温暖化への配慮       3.1       3.3       -       3.5         2 地域環境への配慮       3.1       3.3       -       3.1         2.1 大気汚染防止       3.0       0.50       -       -       3.0         2.2 温粉環境域化の改善       3.0       0.50       -       -       3.1         2.3 地域インフラム負荷抑制       3.0       0.25       -       -       -         2 汚水理負荷抑制       3.0       0.25       -       -       -       -       -         3 周辺環境への配慮       1 服務・援助・悪臭の防止       -       -       -       -       -       -<		1.2	節水 市水利用・雑排水等の利用 1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無		<b>3.6</b> 4.0 3.0	0.40 0.60 0.67 0.33		- - -	0.4
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		1.2	節水      雨水利用・雑排水等の利用     雨水利用・発排水等の利用     雨水利用システム導入の有無     雑排水等利用システム導入の有無 生性資源の使用量削減		3.6 4.0 3.0 3.4	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63		- - - -	3.4
2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 節材の再利用可能性向上への取組み 3.0 0.24		1.2 非再生 2.1	節水      雨水利用・雑排水等の利用     雨水利用・雑排水等の利用     雨水利用システム導入の有無     雑排水等利用システム導入の有無     牲性資源の使用量削減     材料使用量の削減		3.6 4.0 3.0 3.4 3.0	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07	-	- - - -	3.4
2.5 持続可能な森林から産出された木材   3.0 0.05   -		1.2 非再生 2.1	節水      雨水利用・雑排水等の利用     雨水利用・雑排水等の利用     雨水利用システム導入の有無     雑排水等利用システム導入の有無     牲性資源の使用量削減     材料使用量の削減		3.6 4.0 3.0 3.4 3.0	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07		-	3.4
2.5 持続可能な森林から産出された木材   3.0 0.05   -		非再生 2.1 2.2	節水      雨水利用・雑排水等の利用     雨水利用・雑排水等の利用     雨水利用システム導入の有無     雑排水等利用システム導入の有無     牲性資源の使用量削減     材料使用量の削減     既存建築躯体等の継続使用		3.6 4.0 3.0 3.4 3.0 3.0	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07 0.24	- - - - - -	-	3.4
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み       3.0 0.24       - 3.0         3 汚染物質含有材料の使用回避       3.0 0.22       - 3.0         3.1 有害物質を含まない材料の使用       3.0 0.68       3.0         1 消火剤		非再生 2.1 2.2 2.3	節水  R 雨水利用・雑排水等の利用  R 雨水利用・雑排水等の利用  R 雨水利用システム導入の有無  R 雑排水等利用システム導入の有無  E 性資源の使用量削減  お料使用量の削減  R 既存建築躯体等の継続使用  躯体材料におけるリサイクル材の使用	雨水をろ過して一部の便器給水に利用	3.6 4.0 3.0 3.4 3.0 3.0 3.0	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07 0.24 0.20	-	- - -	3.4
3.5		非再生 2.1 2.2 2.3 2.4	節水      雨水利用・雑排水等の利用     雨水利用・雑排水等の利用     雨水利用システム導入の有無     2 雑排水等利用システム導入の有無     生性資源の使用量削減     材料使用量の削減     既存建築躯体等の継続使用     郎啄体材料におけるリサイクル材の使用     非構造材料におけるリサイクル材の使用	雨水をろ過して一部の便器給水に利用	3.6 4.0 3.0 3.4 3.0 3.0 3.0 5.0	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07 0.24 0.20 0.20		- - -	3.4
3.1 有害物質を含まない材料の使用		非再生 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5	節水      雨水利用・雑排水等の利用     雨水利用・雑排水等の利用     雨水利用システム導入の有無     複排水等利用システム導入の有無     性性薄源の使用量削減     材料使用量の削減     既存建築躯体等の継続使用     豚体材料におけるリサイクル材の使用     非構造材料におけるリサイクル材の使用     持続可能な森林から産出された木材	雨水をろ過して一部の便器給水に利用	3.6 4.0 3.0 3.4 3.0 3.0 3.0 5.0 3.0	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07 0.24 0.20 0.20 0.05		- - -	3.4
3.0	2	非再生 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6	節水      雨水利用・雑排水等の利用	雨水をろ過して一部の便器給水に利用	3.6 4.0 3.0 3.4 3.0 3.0 3.0 5.0 3.0 3.0	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07 0.24 0.20 0.20 0.05 0.24	:	- - -	
3.0	2	非再生 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6 万条物	節水      雨水利用・雑排水等の利用	雨水をろ過して一部の便器給水に利用	3.6 4.0 3.0 3.4 3.0 3.0 3.0 5.0 3.0 3.0 3.0	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07 0.24 0.20 0.05 0.24 0.22	-	- - -	
1 消火剤	2	非再生 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6 万条物	節水      雨水利用・雑排水等の利用	雨水をろ過して一部の便器給水に利用	3.6 4.0 3.0 3.4 3.0 3.0 3.0 5.0 3.0 3.0 3.0	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07 0.24 0.20 0.05 0.24 0.22		- - -	
2 発泡剤(断熱材等) 3.0 0.50	2	非再生 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6 万染物	節水      雨水利用・雑排水等の利用     雨水利用・雑排水等の利用     雨水利用システム導入の有無     電排水等利用システム導入の有無     性資源の使用量削減     材料使用量の削減     民内主建築躯体等の継続使用     卵板材料におけるリサイクル材の使用     非構造材料におけるリサイクル材の使用     持続可能な森林から産出された木材     部材の再利用可能性向上への取組み     物質含有材料の使用回避     有害物質を含まない材料の使用	雨水をろ過して一部の便器給水に利用	3.6 4.0 3.0 3.4 3.0 3.0 3.0 5.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07 0.24 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32	-	- - -	
LR3 敷地外環境	2	非再生 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6 万染物	節水    雨水利用・雑排水等の利用   1   雨水利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   生性資源の使用量削減   林料使用量の削減   既存建築躯体等の継続使用   躯体材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   持続可能な森林から産出された木材   1   部材の再利用可能性向上への取組み   物質含有材料の使用回避   有害物質を含まない材料の使用   フロン・ハロンの回避	雨水をろ過して一部の便器給水に利用	3.6 4.0 3.0 3.4 3.0 3.0 3.0 5.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07 0.24 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32	-	- - -	
1 地球温暖化への配慮	2	非再生 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6 万染物	節水    雨水利用・雑排水等の利用   1   雨水利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   生性資源の使用量削減   大料使用量の削減   既存建築躯体等の継続使用   躯体材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   持続可能な森林から産出された木材   部材の再利用可能性向上への取組み   物質含有材料の使用回避   有害物質を含まない材料の使用   フロン・ハロンの回避   1   消火剤	雨水をろ過して一部の便器給水に利用	3.6 4.0 3.0 3.4 3.0 3.0 3.0 5.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07 0.24 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68	-	- - -	
1 地球温暖化への配慮       ライフサイクルCO2排出率78%       3.8       0.33       - 3.8         2 地域環境への配慮       3.1       0.33       - 3.1         2.1 大気汚染防止       3.0       0.25       - 2         2.3 地域インフラへの負荷抑制       3.7       0.25       - 3.0         2 汚水処理負荷抑制       3.0       0.25       - 4         4 廃棄物処理負荷抑制       地下1階に十分なスペースのゴミ置場を設置       3.5       0.33       2         3 周辺環境への配慮       3.5       0.33       3.5         3.1 騒音・振動・悪臭の防止       3.0       0.40       3.5         1 騒音・振動・悪臭の防止       3.0       0.40	2	非再生 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6 万染物	節水      雨水利用・雑排水等の利用	雨水をろ過して一部の便器給水に利用	3.6 4.0 3.0 3.4 3.0 3.0 3.0 5.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07 0.24 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 -		- - -	
2 地域環境への配慮       3.1       0.33       - 3.1         2.1 大気汚染防止       3.0       0.25       3.1         2.2 温熱環境悪化の改善       3.0       0.50       3.0         2.3 地域インフラへの負荷抑制       3.7       0.25       3.0         3 交通負荷抑制       3.0       0.25       3.0         3 交通負荷抑制       地下1階に十分なスペースのゴミ置場を設置       4.0       0.25       3.5         3.1 騒音・振動・悪臭の防止       3.5       0.33       - 3.5       - 3.5         3.1 騒音・振動・悪臭の防止       3.0       0.40	3	非再生 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6 汚染物 3.1	節水      雨水利用・雑排水等の利用	雨水をろ過して一部の便器給水に利用	3.6 4.0 3.0 3.4 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07 0.24 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50	· · ·	-	3.0
2 地域環境への配慮       3.1       0.33       - 3.1         2.1 大気汚染防止       3.0       0.25       3.1         2.2 温熱環境悪化の改善       3.0       0.50       3.0         2.3 地域インフラへの負荷抑制       3.7       0.25       3.0         3 交通負荷抑制       3.0       0.25       3.0         3 交通負荷抑制       地下1階に十分なスペースのゴミ置場を設置       4.0       0.25       3.5         3.1 騒音・振動・悪臭の防止       3.5       0.33       - 3.5       - 3.5         3.1 騒音・振動・悪臭の防止       3.0       0.40	3	非再生 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6 汚染物 3.1	節水      雨水利用・雑排水等の利用	雨水をろ過して一部の便器給水に利用	3.6 4.0 3.0 3.4 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07 0.24 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50		-	3.0
2.1 大気汚染防止       3.0       0.25       -       -         2.2 温熱環境悪化の改善       3.0       0.50       -       -         2.3 地域インフラへの負荷抑制       3.0       0.25       -       -         2 汚水処理負荷抑制       3.0       0.25       -       -         3 交通負荷抑制       5.0       0.25       -       -         4 廃棄物処理負荷抑制       4.0       0.25       -       -         3.1 騒音・振動・悪臭の防止       3.5       0.33       -       -       -         1 騒音       3.0       0.40       -	3 LR3	非再生 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6 污染物 3.1 3.2	節水      雨水利用・雑排水等の利用	雨水をろ過して一部の便器給水に利用	3.6 4.0 3.0 3.4 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07 0.24 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.30		-	3.0
2.2 温熱環境悪化の改善       3.0       0.50       -         2.3 地域インフラへの負荷抑制       3.7       0.25       -         1 雨水排水負荷低減       3.0       0.25       -         2 汚水処理負荷抑制       5.0       0.25       -         3 反通負荷抑制       地下1階に十分なスペースのゴミ置場を設置       4.0       0.25       -         3 周辺環境への配慮       3.5       0.33       -       -       -         3.1 騒音・振動・悪臭の防止       3.0       0.40       -<	3 LR3 1	非再与 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6 污染物 3.1 3.2	節水      雨水利用・雑排水等の利用	雨水をろ過して一部の便器給水に利用	3.6 4.0 3.0 3.4 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07 0.24 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.33		-	3.0 3.5 3.8
2.3 地域インフラへの負荷抑制       3.7       0.25       -         1 雨水排水負荷低減       3.0       0.25       -         2 汚水処理負荷抑制       3.0       0.25       -         4 廃棄物処理負荷抑制       地下1階に十分なスペースのゴミ置場を設置       4.0       0.25       -         3 周辺環境への配慮       3.5       0.33       -       -       -         3.1 騒音・振動・悪臭の防止       3.0       0.40       -       -       -         2 振動       3.0       0.40       -       -       -         3 悪臭       -       -       -       -       -       -         3.2 風害・砂塵、日照阻害の抑制       事前シュミレーションを実施し、全ての地点でランク1となった。       5.0       0.70       -       -         3 日照阻害の抑制       3.0       0.30       - <td>3 LR3 1</td> <td>非再生 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6 污染料 3.1 3.2</td> <td>節水      雨水利用・雑排水等の利用</td> <td>雨水をろ過して一部の便器給水に利用</td> <td>3.6 4.0 3.0 3.4 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0</td> <td>0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07 0.24 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.33 0.33</td> <td></td> <td>-</td> <td>3.0 3.5 3.8</td>	3 LR3 1	非再生 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6 污染料 3.1 3.2	節水      雨水利用・雑排水等の利用	雨水をろ過して一部の便器給水に利用	3.6 4.0 3.0 3.4 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07 0.24 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.33 0.33		-	3.0 3.5 3.8
1 雨水排水負荷低減       3.0       0.25       -         2 汚水処理負荷抑制       3.0       0.25       -         3 交通負荷抑制       5.0       0.25       -         4 廃棄物処理負荷抑制       地下1階に十分なスペースのゴミ置場を設置       4.0       0.25       -         3 周辺環境への配慮       3.5       0.33       -       -       3.5         3.1 騒音・振動・悪臭の防止       3.0       0.40       -	3 LR3 1	非再生 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6 污染料 3.1 3.2 地域现	節水    雨水利用・雑排水等の利用   1   雨水利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   2   性資源の使用量削減   林料使用量の削減   既存建築躯体等の継続使用   躯体材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   持続可能な森林から産出された木材   1   部材の再利用可能性向上への取組み   物質含有材料の使用回避   有害物質を含まない材料の使用   フロン・ハロンの回避   1   消火剤   2   発泡剤(断熱材等)   3   冷媒   温暖化への配慮   環境への配慮   環境への配慮   環境への配慮   環境への配慮   環境への配慮	雨水をろ過して一部の便器給水に利用	3.6 4.0 3.0 3.4 3.0 3.0 3.0 5.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07 0.24 0.20 0.25 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.33 0.33		-	3.0 3.5 3.8
2 汚水処理負荷抑制       3.0       0.25       -       -         3 交通負荷抑制       地下1階に十分なスペースのゴミ置場を設置       5.0       0.25       -       -         3 周辺環境への配慮       3.5       0.33       -       -       3.5         3.1 騒音・振動・悪臭の防止       3.0       0.40       -       -       -         2 振動       3.0       0.40       -	3 LR3 1	非再生 2.1 2.2 2.3 2.5 2.6 污染物 3.1 3.2 數地球 3.2 也球球 2.1 2.2 2.2	節水    雨水利用・雑排水等の利用   1   雨水利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   生性資源の使用量削減   大大気流を対していれる使用   躯体材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   持続可能な森林から産出された木材   部材の再利用可能性向上への取組み物質含有材料の使用回避   有害物質を含まない材料の使用   フロン・ハロンの回避   1   消火剤   2   発泡剤(断熱材等)   3   冷媒   外環境   温暖化への配慮   環境への配慮   大気汚染防止   温熱環境悪化の改善	雨水をろ過して一部の便器給水に利用	3.6 4.0 3.0 3.4 3.0 3.0 3.0 5.0 3.0 3.0 3.0 3.0 - 3.0 3.0 - 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07 0.24 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.33 0.33		-	3.0 3.5 3.8
3 交通負荷抑制   地下1階に十分なスペースのゴミ置場を設置   5.0	3 LR3 1	非再生 2.1 2.2 2.3 2.5 2.6 污染物 3.1 3.2 數地球 3.2 也球球 2.1 2.2 2.2	節水    雨水利用・雑排水等の利用   1   雨水利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   生性資源の使用量削減   既存建築躯体等の継続使用   躯体材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   持続可能な森林から産出された木材   部材の再利用可能性向上への取組み   物質含有材料の使用回避   有害物質を含まない材料の使用   フロン・ハロンの回避   1   消火剤   2   発泡剤(断熱材等)   3   冷媒   外環境   環境への配慮   環境への配慮   大気汚染防止   温熱環境悪化の改善   地域インフラへの負荷抑制	雨水をろ過して一部の便器給水に利用	3.6 4.0 3.0 3.4 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07 0.24 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.30 0.33 0.33 0.33 0.35 0.50		-	3.0 3.5 3.8
3 交通負荷抑制   地下1階に十分なスペースのゴミ置場を設置   5.0	3 LR3 1	非再生 2.1 2.2 2.3 2.5 2.6 污染物 3.1 3.2 數地球 3.2 也球球 2.1 2.2 2.2	節水    雨水利用・雑排水等の利用   1 雨水利用システム導入の有無   2 雑排水等利用システム導入の有無   2 雑排水等利用システム導入の有無   生性資源の使用量削減   既存建築躯体等の継続使用   躯体材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料の使用回避   有害物質を含まない材料の使用   フロン・ハロンの回避   1 消火剤   2 発泡剤(断熱材等)   3 冷媒   外環境   温暖化への配慮   環境への配慮   大気汚染防止   温熱環境悪化の改善   地域インフラへの負荷抑制   1 雨水排水負荷低減	雨水をろ過して一部の便器給水に利用	3.6 4.0 3.0 3.4 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07 0.24 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.30 0.33 0.33 0.33 0.35 0.50		-	3.0 3.5 3.8
4 廃棄物処理負荷抑制 地下1階に十分なスペースのゴミ置場を設置 4.0 0.25 3.5 3.1 服音・振動・悪臭の防止 3.0 0.40 3.5 3.1 服音・振動・悪臭の防止 3.0 0.40 3.0 1.00 3.3 悪臭 3.2 風害・砂塵、日照阻害の抑制 4.3 0.40 3.5 3.2 風害・砂塵、日照阻害の抑制 事前シュミレーションを実施し、全ての地点でランク1となった。 5.0 0.70 3.0 0.01 3 日照阻害の抑制 3.0 0.30 3.0 0.30 3.0 0.30 3.3 光害の抑制 3.0 0.30 3.0 0.30 3.0 0.70 1 回外照明及び屋内開明のうち外に漏れる光への対策 3.0 0.70	3 LR3 1	非再生 2.1 2.2 2.3 2.5 2.6 污染物 3.1 3.2 數地球 3.2 也球球 2.1 2.2 2.2	節水    雨水利用・雑排水等の利用   1 雨水利用システム導入の有無   2 雑排水等利用システム導入の有無   2 雑排水等利用システム導入の有無   生性資源の使用量削減   既存建築躯体等の継続使用   躯体材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料の使用回避   有害物質を含まない材料の使用   フロン・ハロンの回避   1 消火剤   2 発泡剤(断熱材等)   3 冷媒   外環境   温暖化への配慮   環境への配慮   大気汚染防止   温熱環境悪化の改善   地域インフラへの負荷抑制   1 雨水排水負荷低減	雨水をろ過して一部の便器給水に利用	3.6 4.0 3.0 3.4 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07 0.24 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.33 0.33 0.33 0.25 0.25		-	3.0 3.5 3.8
3 周辺環境への配慮   3.5   0.33   -   3.5   3.5   3.1   騒音・振動・悪臭の防止   3.0   0.40   -   -	3 LR3 1	非再生 2.1 2.2 2.3 2.5 2.6 污染物 3.1 3.2 數地球 3.2 也球球 2.1 2.2 2.2	節水    雨水利用・雑排水等の利用   1 雨水利用システム導入の有無   2 雑排水等利用システム導入の有無   2 雑排水等利用システム導入の有無   生性資源の使用量削減   材料使用量の削減   既存建築躯体等の継続使用   躯体材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   1 持続可能な森林から産出された木材   部材の再利用可能性向上への取組み   物質含有材料の使用回避   有害物質を含まない材料の使用   フロン・ハロンの回避   1 消火剤   2 発泡剤(断熱材等)   3 冷媒   外環境   温暖化への配慮   環境への配慮   大気汚染防止   温熱環境悪化の改善   1 雨水排水負荷低減   2 汚水処理負荷抑制	雨水をろ過して一部の便器給水に利用	3.6 4.0 3.0 3.4 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07 0.24 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.33 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25		-	3.0 3.5 3.8
3.1 騒音・振動・悪臭の防止	3 LR3 1	非再生 2.1 2.2 2.3 2.5 2.6 污染物 3.1 3.2 數地球 3.2 也球球 2.1 2.2 2.2	節水    雨水利用・雑排水等の利用   1   雨水利用システム導入の有無   2   雑排水等利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   2   性資源の使用量削減   林料使用量の削減   既存建築躯体等の継続使用	雨水をろ過して一部の便器給水に利用  一 岩面吸音板、ビニル床タイル・グラスウール  ライフサイクルCO2排出率78%	3.6 4.0 3.0 3.4 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07 0.24 0.20 0.25 0.50 0.50 0.33 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25		-	3.0 3.5 3.8
1 騒音     3.0     1.00     -       2 振動     3 悪臭     -     -     -       3.2 風害・砂塵、日照阻害の抑制     4.3     0.40     -       1 風害の抑制     **     5.0     0.70       2 砂塵の抑制     3.0     0.01       3 日照阻害の抑制     3.0     0.30       3.3 光害の抑制     3.0     0.20       1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策     3.0     0.70       3.0     0.70	3 LR3 1 2	非再3 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6 济染轴 3.1 3.2 <b>數</b> 地球源 2.1 2.2 2.3	節水    雨水利用・雑排水等の利用   1   雨水利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   5   生性資源の使用量削減   材料使用量の削減   既存建築躯体等の継続使用   躯体材料におけるリサイクル材の使用   躯体材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   持続可能な森林から産出された木材   部がの再利用可能性向上への取組み   物質含有材料の使用回避   有害物質を含まない材料の使用   フロン・ハロンの回避   1   消火剤   2   発泡剤(断熱材等)   3   冷媒   温暖化への配慮   環境への配慮   大気汚染防止   温熱環境悪化の改善   地域インフラへの負荷抑制   1   雨水料の使用   2   汚水処理負荷抑制   3   交通負荷抑制   4   廃棄物処理負荷抑制	雨水をろ過して一部の便器給水に利用  一 岩面吸音板、ビニル床タイル・グラスウール  ライフサイクルCO2排出率78%	3.6 4.0 3.0 3.4 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07 0.24 0.20 0.20 0.25 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.33 0.33 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25	-	-	3.5 3.8 3.1
2 振動     3 悪臭       3.2 風害・砂塵、日照阻害の抑制     4.3     0.40       1 風害の抑制     事前シュミレーションを実施し、全ての地点でランク1となった。     5.0     0.70       2 砂塵の抑制     3.0     0.01       3 日照阻害の抑制     3.0     0.30       1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策     3.0     0.20       3.0     0.70	3 LR3 1 2	1.2 非再生 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6 污染中 3.1 3.2 业域现 2.2 2.3	節水    雨水利用・雑排水等の利用   1   雨水利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   生性資源の使用量削減   林村使用量の削減   既存建築躯体等の継続使用   躯体材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   持続可能な森林から産出された木材   部材の再利用可能性向上への取組み物質含有材料の使用回避   有害物質を含まない材料の使用   フロン・ハロンの回避   消火剤   2   発泡剤(断熱材等)   3   冷媒   外環境   温暖化への配慮   環境への配慮   大気汚染防止   温熱環境悪化の改善   地域インフラへの負荷抑制   1   雨水排水負荷低減   2   汚水処理負荷抑制   3   交通負荷抑制   4   廃棄物処理負荷抑制   4   原棄物処理負荷抑制	雨水をろ過して一部の便器給水に利用  一 岩面吸音板、ビニル床タイル・グラスウール  ライフサイクルCO2排出率78%	3.6 4.0 3.0 3.4 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07 0.24 0.20 0.05 0.24 0.22 0.68 - 0.50 0.30 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25	-	-	3.5 3.8 3.1
3 悪臭     -   -   -   -   -   -   -	3 LR3 1 2	1.2 非再生 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6 污染中 3.1 3.2 业域现 2.2 2.3	節水    雨水利用・雑排水等の利用   1   雨水利用・発排水等の利用   1   雨水利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   生性資源の使用量削減	雨水をろ過して一部の便器給水に利用  一 岩面吸音板、ビニル床タイル・グラスウール  ライフサイクルCO2排出率78%	3.6 4.0 3.0 3.4 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07 0.24 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.30 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.26	-	-	3.5 3.8 3.1
3 悪臭     -   -   -   -   -   -   -	3 LR3 1 2	1.2 非再生 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6 污染中 3.1 3.2 业域现 2.2 2.3	節水    雨水利用・雑排水等の利用   1 雨水利用・発排水等の利用   1 雨水利用システム導入の有無   2 雑排水等利用システム導入の有無   2 雑排水等利用システム導入の有無   生性資源の使用量削減   既存建築躯体等の継続使用   躯体材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料のを出された木材   部材の再利用可能性向上への取組み   物質含有材料の使用回避   有害物質を含まない材料の使用   2 プロン・ハロンの回避   1 消火剤   2 発泡剤(断熱材等)   3 冷媒   外環境   温暖化への配慮   環境への配慮   1 雨水排水負荷低減   2 汚水処理負荷抑制   3 交通負荷抑制   4 廃棄物処理負荷抑制   4 廃棄物処理負荷抑制   4 廃棄物処理負荷抑制   4 廃棄物処理負荷抑制   5 運動・悪臭の防止   1 騒音	雨水をろ過して一部の便器給水に利用  一 岩面吸音板、ビニル床タイル・グラスウール  ライフサイクルCO2排出率78%	3.6 4.0 3.0 3.4 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07 0.24 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.30 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.26	-	-	3.5 3.8 3.1
3.2 風害・砂塵、日照阻害の抑制     4.3     0.40     -       1 風害の抑制     事前シュミレーションを実施し、全ての地点でランク1となった。     5.0     0.70     -       2 砂塵の抑制     3.0     0.01       3 日照阻害の抑制     3.0     0.30     -       1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策     3.0     0.70     -	3 LR3 1 2	1.2 非再生 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6 污染中 3.1 3.2 业域现 2.2 2.3	節水    雨水利用・雑排水等の利用   1 雨水利用・発排水等の利用   1 雨水利用システム導入の有無   2 雑排水等利用システム導入の有無   2 雑排水等利用システム導入の有無   生性資源の使用量削減   既存建築躯体等の継続使用   躯体材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料のを出された木材   部材の再利用可能性向上への取組み   物質含有材料の使用回避   有害物質を含まない材料の使用   2 プロン・ハロンの回避   1 消火剤   2 発泡剤(断熱材等)   3 冷媒   外環境   温暖化への配慮   環境への配慮   1 雨水排水負荷低減   2 汚水処理負荷抑制   3 交通負荷抑制   4 廃棄物処理負荷抑制   4 廃棄物処理負荷抑制   4 廃棄物処理負荷抑制   4 廃棄物処理負荷抑制   5 運動・悪臭の防止   1 騒音	雨水をろ過して一部の便器給水に利用  一 岩面吸音板、ビニル床タイル・グラスウール  ライフサイクルCO2排出率78%	3.6 4.0 3.0 3.4 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07 0.24 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.33 0.33 0.35 0.50 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.26 0.27 0.30 0.3	-		3.5 3.8 3.1
1 風害の抑制     事前シュミレーションを実施し、全ての地点でランク1となった。     5.0 0.70 3.0 0.01 3.0 0.01 3.0 0.30 5.00 0.30 3.0 0.30 3.0 0.30 3.0 0.30 3.0 0.20 3.0 0.20 3.0 0.70 3.0 0.70 3.0 0.70 5.0 0.70	3 LR3 1 2	1.2 非再生 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6 污染中 3.1 3.2 业域现 2.2 2.3	節水    雨水利用・雑排水等の利用   1 雨水利用システム導入の有無   2 難排水等利用システム導入の有無   2 難排水等利用システム導入の有無   2 難排水等利用システム導入の有無   生性資源の使用量削減   大大部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一	雨水をろ過して一部の便器給水に利用  一 岩面吸音板、ビニル床タイル・グラスウール  ライフサイクルCO2排出率78%	3.6 4.0 3.0 3.4 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07 0.24 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.33 0.33 0.35 0.50 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.26 0.27 0.30 0.3	-		3.5 3.8 3.1
2 砂塵の抑制     3.0     0.01     -       3 日照阻害の抑制     3.0     0.30     -       3.3 光害の抑制     3.0     0.20     -       1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策     3.0     0.70     -	3 LR3 1 2	1.2  非再生 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6 污染物 3.1 3.2  敷地球域 2.1 2.2 2.3	節水    雨水利用・雑排水等の利用   1   雨水利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   5   性質癖の使用量削減   大料使用量の削減   既存建築躯体等の継続使用   即係材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   持続可能な森林から産出された木材   1   節形の再利用可能性向上への取組み   1     1   1   1   1   1   1   1   1	雨水をろ過して一部の便器給水に利用  一 岩面吸音板、ビニル床タイル・グラスウール  ライフサイクルCO2排出率78%	3.6 4.0 3.0 3.4 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07 0.24 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25	-		3.5 3.8 3.1
3 日照阻害の抑制     3.0 0.30       3.3 光害の抑制     3.0 0.20       1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策     3.0 0.70	3 LR3 1 2	1.2  非再生 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6 污染物 3.1 3.2  敷地球域 2.1 2.2 2.3	節水      雨水利用・雑排水等の利用	雨水をろ過して一部の便器給水に利用  - 岩面吸音板、ビニル床タイル・グラスウール  ライフサイクルCO2排出率78%  地下1階に十分なスペースのゴミ置場を設置	3.6 4.0 3.0 3.4 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07 0.24 0.20 0.20 0.25 0.50 0.50 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.26 0.27 0.27 0.28 0.30	-		3.5 3.8 3.1
3.3 光害の抑制     3.0     0.20     -       1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策     3.0     0.70	3 LR3 1 2	1.2  非再生 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6 污染物 3.1 3.2  敷地球域 2.1 2.2 2.3	節水    雨水利用・雑排水等の利用   1   雨水利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   生性資源の使用量削減   林村使用量の削減   氏存建築躯体等の継続使用   躯体材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   持続可能な森林から産出された木材   部材の再利用可能性向上への取組み物質含有材料の使用回避   1   消火剤   2   発泡剤(断熱材等)   3   冷媒   外環境   環境への配慮   大気汚染防止   温熱環境悪化の改善   1   雨水排水負荷低減   2   汚水処理負荷抑制   1   雨水水理負荷抑制   4   廃棄物処理負荷抑制   4   廃棄物処理負荷抑制   5   振動   3   悪臭の防止   1   服音   振音   2   振動   3   悪臭	雨水をろ過して一部の便器給水に利用  - 岩面吸音板、ビニル床タイル・グラスウール  ライフサイクルCO2排出率78%  地下1階に十分なスペースのゴミ置場を設置	3.6 4.0 3.0 3.4 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07 0.24 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.30 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25	-		3.5 3.8 3.1
3.3 光害の抑制     3.0     0.20     -       1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策     3.0     0.70	3 LR3 1 2	1.2  非再生 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6 污染物 3.1 3.2  敷地球域 2.1 2.2 2.3	節水    雨水利用・雑排水等の利用   1   雨水利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   性質源の使用量削減     大村 大田	雨水をろ過して一部の便器給水に利用  - 岩面吸音板、ビニル床タイル・グラスウール  ライフサイクルCO2排出率78%  地下1階に十分なスペースのゴミ置場を設置	3.6 4.0 3.0 3.4 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07 0.24 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.30 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25	-		3.5 3.8 3.1
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策 - 3.0 0.70 -	3 LR3 1 2	1.2  非再生 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6 污染物 3.1 3.2  敷地球域 2.1 2.2 2.3	節水    雨水利用・雑排水等の利用   1   雨水利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   性質源の使用量削減     大村 大田	雨水をろ過して一部の便器給水に利用  - 岩面吸音板、ビニル床タイル・グラスウール  ライフサイクルCO2排出率78%  地下1階に十分なスペースのゴミ置場を設置	3.6 4.0 3.0 3.4 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07 0.24 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.30 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25	-		3.5 3.8 3.1
	3 LR3 1 2	1.2  非再生 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6 芳染物 3.1 3.2  敷地球球斑 2.1 2.2 2.3  高辺斑 3.1	節水    雨水利用・雑排水等の利用   1	雨水をろ過して一部の便器給水に利用  - 岩面吸音板、ビニル床タイル・グラスウール  ライフサイクルCO2排出率78%  地下1階に十分なスペースのゴミ置場を設置	3.6 4.0 3.0 3.4 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07 0.24 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.30 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25	-		3.5 3.8 3.1
Z 参加の連続外壁による反射光(フレア)への対象 3.0 U.30 0.30	3 LR3 1 2	1.2  非再生 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6 芳染物 3.1 3.2  敷地球球斑 2.1 2.2 2.3  高辺斑 3.1	節水    雨水利用・雑排水等の利用   1 雨水利用・雑排水等の利用   1 雨水利用システム導入の有無   2 雑排水等利用システム導入の有無   2 雑排水等利用システム導入の有無   生性資源の使用量削減   既存建築躯体等の継続使用   躯体材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料におけるリサイクル材の使用   非構造材料の表面とない材料の使用   1 消火剤   2 発泡剤(断熱材等)   3 冷媒   1 消火剤   2 発泡剤(断熱材等)   3 冷媒   1   八和   2 発泡剤(断熱材等)   3   次域   1   風密での配慮   1   「雨水排水負荷低減   2   汚水処理負荷抑制   1   雨水排水負荷(抑制   3   交通負荷抑制   4   廃棄物処理負荷抑制   4   廃棄物処理負荷抑制   5   展音・砂塵、日照阻害の抑制   1   風害・砂塵、日照阻害の抑制   1   風害の抑制   2   砂塵の抑制   2   砂塵の抑制   3   日照阻害の抑制   3   日照阻害の抑制	雨水をろ過して一部の便器給水に利用  - 岩面吸音板、ビニル床タイル・グラスウール  ライフサイクルCO2排出率78%  地下1階に十分なスペースのゴミ置場を設置	3.6 4.0 3.0 3.4 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07 0.24 0.20 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.30 0.33 0.35 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.2	-		3.5 3.8 3.1
	3 LR3 1 2	1.2  非再生 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6 芳染物 3.1 3.2  敷地球球斑 2.1 2.2 2.3  高辺斑 3.1	節水    雨水利用・雑排水等の利用   1   雨水利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   2   推排水等利用システム導入の有無   性質癖の使用量削減   材料使用量の削減   既存建築躯体等の継続使用	雨水をろ過して一部の便器給水に利用  - 岩面吸音板、ビニル床タイル・グラスウール  ライフサイクルCO2排出率78%  地下1階に十分なスペースのゴミ置場を設置	3.6 4.0 3.0 3.4 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.40 0.60 0.67 0.33 0.63 0.07 0.24 0.20 0.20 0.05 0.24 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25	-		3.5 3.8 3.1